

土木現場でそのまま使える

# AIプロンプト5選

創意工夫・安全大会・安全指示・メール作成・協議書作成に使える  
土木技術者向けの実務テンプレート集



AIに興味はあるけど、何に使えばいいかわからない方へ。  
本資料では、土木現場の実務で使いやすいAIプロンプトを5つ厳選しました。  
コピーして、自社の工事情報を入れるだけで、  
文章作成のたたき台として活用できます。

## こんな方におすすめ

- ✓ AIを業務で使ってみたい
- ✓ 書類作成や文章作成を効率化したい
- ✓ 土木業務に合った使い方を知りたい



## 推奨AI

ChatGPT / Gemini / Claude



※本プロンプトは無料版でもお使いいただけます。

コピーして、工事情報を入れるだけ。  
土木業務でAIを活用する第一歩に。



# 土木現場でそのまま使える

# AIプロンプト 5選

※以下のプロンプトをAIにコピー＆ペーストし、プロンプト内に自社の工事情報等を入れてご使用ください。



## ① 創意工夫・加点資料（技術提案書）ドラフトの作成プロンプト

以下の情報をもとに、発注者へ提出する創意工夫・技術提案書のドラフトを作成してください。

### ■対象工種：

（例：河川護岸工、道路改良工、管渠布設工 など）

### ■加点の狙い：

（例：通学路における第三者安全対策の強化、騒音・振動の低減による近隣配慮、工期短縮の実現 など）

### ■現場の課題・条件：

（例：通学路に隣接しており児童の通行が多い、作業ヤードが狭小で重機の旋回が困難 など）

### 【出力形式】

1. 背景と目的

2. 現場の課題と条件

3. 施工上の工夫・対策（3～5項目）

各項目：対策名 → 実施方法 → 根拠 → 効果

4. 期待される効果（安全・品質・工程・環境・コスト・地域配慮の観点で、数値を使って記載）

### 【条件】

- 一般論ではなく現場特有の工夫を含めること


- 抽象表現（適切に・十分に等）は使わず、具体的な数値・手順を記載すること

- 発注者向けのフォーマルな文体で記載すること



# 土木現場でそのまま使える

# AIプロンプト 5選



※以下のプロンプトをAIにコピー&ペーストし、プロンプト内に自社の工事情報等を入れてご使用ください。

## ②安全大会スピーチ作成プロンプト

以下の条件で、月例安全大会用のスピーチ原稿を作成してください。

**【テーマ】**

(例：足場作業中の転落防止)

**【季節・時期】**

(例：7月・梅雨明け直後)

**【スピーチ時間または文字数】**

(例：3分 / 約1200文字)

**【話者の立場】**

(例：現場監督・安全管理者・職長)

**【ヒヤリハット事例】**

↓自社の事例がある場合は、概要を簡単に書いてください。

(例：作業員が足場の手すりに寄りかかったところ固定が甘く、外れかけた)

↓事例がない場合は「なし」と書いてください。AIが業界の傾向をもとに作成します。

<出力のお願い>

・【ヒヤリハット事例】に内容が書かれている場合は、その事例をもとに情景・原因・想定される被害・対策を具体的に膨らませてください。「なし」の場合は、テーマに合った現実的な事例をAIが作成してください。

・導入（季節の挨拶とテーマ提示）→本題（ヒヤリハット事例）→対策（当日から実践できる行動2～3つ）→結びの順で書いてください。

・季節特有のリスク（熱中症・凍結・強風など）を対策にも織り込んでください。

・見出し・箇条書きは使わず、聞き手に語りかけるスピーチ形式で書いてください。

・一人称は「私」、呼びかけは「皆さん」を使ってください。

・特定の企業名・個人名・地名は使わないでください。

・文字数は指定の100～120%を目安にしっかり書いてください。



# 土木現場でそのまま使える AIプロンプト 5選



※以下のプロンプトをAIにコピー&ペーストし、  
プロンプト内に自社の工事情報等を入れてご使用ください。

## ③ 下請負業者への安全指示ポイントの作成プロンプト

以下の条件で、作業前に確認できる安全指示事項のチェックリストを作成してください。

### 【作業内容】

(例：クレーンを使った鉄骨の吊り上げ・設置作業)

### 【作業環境・条件】

(例：屋外・地上15m・4名作業・強風注意)

### 【季節・時期】

(例：8月・猛暑期)

### 【チェック項目数】

(例：10個)

### <出力のお願い>

- ・番号付きのチェックリスト形式（□～を確認した）で出力してください。
- ・各項目は「なぜ必要か」が一言でわかるよう、確認内容と理由をセットで簡潔に書いてください。
- ・項目は「作業前の準備」「作業中の注意」「作業後の確認」の3グループに分けてください。
- ・季節・時期に応じたリスク（熱中症・強風・凍結など）を必ず含めてください。
- ・現場でパッと読めるよう、1項目を1～2行以内に収めてください。
- ・法令や基準に関わる項目（資格確認・作業計画書の準備など）も適宜含めてください。

# 土木現場でそのまま使える AIプロンプト 5選

※以下のプロンプトをAIにコピー＆ペーストし、プロンプト内に自社の工事情報等を入れてご使用ください。

## ④メール・連絡文の作成プロンプト

以下の情報をもとに、そのままコピー＆ペーストして使えるビジネスメールを作成してください。

### ■宛先：

(例：〇〇設備株式会社 現場代理人 田中様)

### ■送信者：

(例：株式会社〇〇建設 工事部 鈴木)

### ■連絡の目的：

(例：明日の資材搬入時間の変更依頼と工程の確認)

### ■伝えたい内容メモ：

- (例：・明日のコンクリート打設前の配筋検査の件  
・13時予定だったが15時に変更してほしい  
・図面の一部変更箇所の確認も併せて行いたい  
・早急に返信がほしい)

### 【出力形式】

件名：〇〇

本文：結論→詳細→依頼の順で構成

### 【条件】

- 丁寧かつ簡潔なビジネス敬語を使うこと
- 曖昧表現（適宜・なるべく等）は使わないこと
- 変更点・確認事項・依頼事項は箇条書きで整理すること
- 末尾の署名は不要
- []などの記号や見出しラベルは出力せず、文章のみをプレーンテキストで出力すること

土木現場でそのまま使える

# AIプロンプト 5選

※以下のプロンプトをAIにコピー＆ペーストし、プロンプト内に自社の工事情報等を入れてご使用ください。

## ⑤発注者への設計変更協議書の文書ドラフト作成プロンプト

以下の情報をもとに、発注者への設計変更協議書の文書ドラフトを作成してください。

■工事名：

(例：〇〇橋梁補修工事)

■変更内容：

(例：擁壁の高さを2mから3mへ変更、排水工の追加設置)

■変更が生じた経緯・理由：

(例：現地測量の結果、当初設計と地盤条件が異なることが判明したため)

■追加費用：

(例：850,000円)

■工期延長日数：

(例：14日間)

■その他伝えたいこと：

(例：変更契約締結後に着工したい、協議の場を設けたい)

### 【出力形式】

1. 標題 (設計変更協議書)
2. 変更内容の概要
3. 変更が生じた経緯・理由
4. 費用・工期への影響
5. 今後の対応・依頼事項

### 【条件】

- 公共工事の文書として適切なフォーマルな表現を使うこと
- 費用・工期変更の根拠が明確に伝わるよう記載すること
- 曖昧表現 (適宜・なるべく等) は使わないこと
- 費用・工期は箇条書きで整理すること

もっと業務に合う使い方を知りたい方へ

# その次の一歩は、 CivilAIサテライト

現場で使われるAIへ。導入後まで見据えた支援



今回ご紹介した5つのプロンプトは、AI活用の“入口”です。

「何に使えばいいかわからない」「社内で使い続かない」という壁を越えるには、土木業務に合った支援が必要です。

CivilAIサテライトは、土木実務に寄り添い、導入から定着までをサポートするAI導入支援サービスです。



## CivilAIサテライトが提供する50のプロンプト

### Point.1

## 「何に使うか」で悩まなくていい 土木特化プロンプト50種類

施工計画書や安全書類、報告書、協議書など、土木の実務に合わせたプロンプトを初期搭載。すぐに使える“型”があるから、AI活用のスタートがスムーズです。



まずは、自社の業務でどう使えるかを知ることから。

**CivilAIサテライト**で、土木業務のAI活用を次の段階へ。

[サービス詳細はコチラから](#) >



AIに興味はある。でも、何から始めればいいのかわからない。  
そんな土木会社のための“**実務に寄り添うAI支援**”です。